

生涯教育文献目録（1986. 1～1986.12）Ⅰ

蛭田道春

（国立教育会館社会教育研修所）

凡 例

- ・この文献目録には、昭和61年1月から12月に発行された単行本と地方社会教育行政資料を取録した。
- ・収録範囲は、文献の標題、章、節などに、“生涯教育”“生涯学習”“学習社会”等の名称が記されているものにした。
- ・単行本は、出版年鑑の内容から選定し、それに、適宜、追加した。地方社会教育行政資料は、筆者が、図書館等に所蔵されているものから収集した。
- ・書誌の事項は、単行本については、編著者名、書名、発行所、発行月、地方社会教育行政資料については、編著者名、資料名、発行月とした。
- ・遺漏・不備等が少なくないと思われるので、補正をお願いしたい。

〈単行本〉

- ・ぎょうせい（編）『臨教審と教育改革』（第3集）、ぎょうせい、6月
- ・国立教育会館教育研修所（編）『成人教育の方向—学習社会に向けて—』国立教育会館社会教育研修所、11月
- ・国立教育会館社会教育研修所（編）『生涯教育のひろがりと今後の動向—社会教育行政をめぐる諸状況』国立教育会館社会教育研修所、10月
- ・国立教育会館社会教育研修所（編）『昭和60年度、都道府県・指定都市等における生涯教育、社会教育に関する答申・建議等』国立教育会館社会教育研修所、9月
- ・新堀通也『公的社会教育と生涯学習』全日本社会教育連合会、8月
- ・瀬沼克彰『高齢社会の生涯教育』学文社、9月
- ・日本社会教育学会年報編集委員会（編）『生涯教育政策と社会教育』（日本の社会教育第30集）、東洋館出版、9月
- ・日本生涯教育学会年報編集委員会（編）『生涯教育論（研究）に問われるもの』（日本生涯教育学会年報第7号）、日本生涯教育学会、11月
 〈生涯教育論（研究）に問われるもの〉生涯教育論の破紋（岡本包治）・生涯教育論研究に期待するもの（斉藤伊都夫）・日本の生涯教育論私観（田代元爾）・生涯教育の基底としての少年教育（安心院光義）・生涯教育学としてのアイデンティティの確立をめざして（池田秀男）・水平的統合の概念を中心に（佐藤

一夫)・臨教審第二次答申に関連して(佐藤 守)・生涯教育と時間(白石克己)・生涯教育体制への里程標(古野有隣)・「生涯教育」研究に問われるもの(三浦清一郎)・生涯教育推進とボランティア小論(宮林茂晴)・生涯教育推進方策をめぐって(山本恒夫)・学・社連携の具体的方策研究を(吉川 弘)
 〈第6回大会の論議をふまえて〉生涯教育の推進システム〈シンポジウム〉
 (佐藤 守)男子成人教育の課題〈課題研究1〉(稲生勤吾)ニューメディア：教育へのインパクト〈課題研究2〉(沼野一男)

〈自由投稿〉生涯教育における学習情報提供システムと図書館の情報ライブラリー化(市川 昌)・少年自然の家における活動プログラムの考え方—少年たちの体験学習をすすめるために—(斉藤哲瑯)・昭和初期における公共図書館—児童サービスの形成—(佐伯信男)・アメリカにおける生涯学習の動向—非伝統的高等教育の発展を中心に—(清水一彦)・壮年会の機能と地域形成の役割(末崎ふじみ)・生涯学習におけるテレビ利用態度と視聴力について(住岡英毅)・学習関心の階層モデル—学習ニーズ把握の新しい枠組みとその有効性について—(藤岡英雄)

〈各地の生涯教育の動向〉生涯教育推進体制の特色と課題—山口県阿武町を事例として—(田代直人)

〈諸外国の生涯教育〉英国における生涯教育の課題(角替弘志)

〈会員寄稿〉生涯教育の“根っ子”を考える(熊谷和夫)

〈生涯教育文献調査〉生涯教育論(研究)の発展と断層(池田秀男ほか)

〈生涯教育文献目録〉

・野村佳子『生涯教育学』かど創房

・松下圭一『社会教育の終焉』筑摩書房

・森 隆夫『生涯教育図書101選,』ぎょうせい, 6月

・森 隆夫『こうすればよかった—経験から学ぶ人生の心得—』ぎょうせい, 11月

・文部省社会教育局『諸外国における生涯教育の現状』2月

・渡辺博史(編)『社会教育と連携する学校』ぎょうせい, 10月

〈地方社会教育行政資料〉

・北海道教育委員会『市町村における生涯教育の推進状況』3月

・北海道教育委員会『北海道生涯教育関連事業概要』(生涯教育データバンク・情報提供事業資料) 3月

・北海道立教育研究所『「生涯学習」に対応する社会教育方法の開発に関する研究—個人学習の促進・援助方策を中心として—』3月

・別海町教育委員会『目で見える別海町の生涯教育—活用の手引き—』

- ・青森県教育委員会『市町村生涯教育活動事例集―特色ある学習事業―』3月
- ・青森県教育委員会『昭和60年度市町村生涯教育推進事業事例集』3月
- ・岩手県教育委員会『生涯教育基本調査報告書―企業体における生涯教育―』2月
- ・岩手県教育委員会『市町村における生涯教育推進の手引き』3月
- ・岩手県教育委員会『生涯教育情報分類に関する研究（試案）』3月
- ・岩手県生涯教育推進会議『生涯教育推進会議報告書、一生涯教育推進のための教育機能の総合的な連携―、一市町村における生涯教育推進のための行政施策―』2月
- ・秋田県生涯教育推進本部『秋田県の生涯教育昭和61年度版、一推進体制等の概要―』3月
- ・秋田県本荘市教育委員会『生涯学習について調査報告書』3月
- ・福島県生涯教育推進会議『生涯教育推進会議報告書〈第一年次〉―生き生きとした学習社会の形成をめざして―』3月
- ・茨城県生涯教育推進会議『茨城の生涯教育―今こそ、はつらつ学習運動を―』〈生涯教育推進会議、中間報告〉、10月
- ・茨城県教育庁社会教育課・保健体育課・文化課『昭和61年度、生涯学習をすすめるために―社会教育・社会体育・芸術文化・文化財―』3月
- ・茨城県立社会教育研修センター『県民の生涯学習活動に関する社会教育調査研究(2)―公民館利用者の学習ニーズに関する調査研究―』3月
- ・群馬県教育委員会『生涯学習県民意識調査概要』3月
- ・埼玉県生涯学習推進庁内連絡会議『埼玉県生涯学習推進組織整備への具体的方策について』2月
- ・東京都生涯教育推進懇談会事務局『東京都における生涯教育推進のための学校教育―21世紀の学校教育―』10月
- ・第17期、東京都社会教育委員の会議『地域の活性化と社会教育の役割について―地域教育力を取り戻すために―』8月
- ・東京都教育庁社会教育部計画課『東京都社会教育行政基本資料集(10)―生涯教育の推進のために―』
- ・調布市教育委員会『生涯学習の発展をめざして―調布市における社会教育事業および団体・サークル分析報告書―』3月
- ・新潟県生涯教育推進会議『生涯教育推進のための公民館の役割』3月
- ・石川県教育委員会『市町村における生涯教育の推進について―生涯教育推進モデル地区指定事業報告書―』3月

- ・福井県生涯学習センター『福井県における生涯学習プログラム—望ましい学習課題と学習プログラム—』3月
- ・山梨県社会教育委員会の会議『地域住民の生涯学習に対応する公民館並びに社会教育施設等の活動のあり方と連携方策について』7月
- ・山梨県教育委員会『生涯教育の推進をめざして、一地域における生涯学習—』〈生涯教育推進会議報告書〉、3月
- ・山梨県教育委員会『生涯各期における市町村開設学級・自主学級の手びき』3月
- ・長野県生涯教育推進本部『生涯教育関連事業の実施計画』4月
- ・岐阜県生涯教育推進会議『岐阜県の生涯教育』3月
- ・岐阜県教育委員会『成人期の学習プログラム』〈生涯教育基礎資料〉
- ・滋賀県教育委員会『滋賀の生涯教育』3月
- ・滋賀県新旭町社会教育委員の会議『新旭町における生涯教育のあり方について』〈答申〉、3月
- ・大阪府教育委員会『昭和60年度生涯教育推進会議報告書—青少年施設の活性化と利用促進の方途について—』3月
- ・兵庫県教育委員会『兵庫の生涯教育—昭和60年度版』3月
- ・兵庫県教育委員会『昭和60年度、明日の地域社会づくりをめざして—生涯教育モデル事業研究開発—』3月
- ・兵庫県社会教育委員会の会議『兵庫県における生涯学習情報システム整備の方向について』3月
- ・奈良県教育委員会『昭和60年度、生涯教育指導者養成講座研修集録』
- ・和歌山県社会教育委員の会議生涯教育専門委員『市町村における生涯教育推進状況について』(生涯教育専門会議報告)、11月
- ・鳥取県教育委員会『生涯教育をすすめるために』11月
- ・鳥取県立社会教育センター『学習プログラム事例集(青少年教育編)』〈生涯教育情報提供事業〉3月
- ・鳥取県生涯教育推進本部『鳥取県生涯教育推進組織』7月
- ・島根県社会教育委員の会議『生涯教育充実のための社会教育主事の確保について』11月
- ・山口県生涯教育センター『高齢化社会に対応する生涯学習プログラム—みんなでとりくむ学習の課題とプログラム—』
- ・愛媛県教育委員会『愛媛県の生涯教育について—市町村における生涯教育の推進—』2月

- ・高知県教育委員会『学習社会づくりモデル市町村指定事業報告』3月
- ・高知県教育委員会『家庭教育（乳幼児期）の学習プログラム』〈生涯教育基礎資料集第5集〉, 3月
- ・福岡県教育委員会『生涯教育推進会議報告書』
- ・福岡県教育委員会福岡県立社会教育総合センター『企業内教育に対する公的社会教育のかかわり方に関する具体的実証的研究』3月
- ・福岡県大川市社会教育委員の会議『健康で明るい市民生活を助長する生涯スポーツの振興について』11月
- ・熊本県教育委員会『生涯教育推進事業報告書』3月
- ・大分県社会教育委員の会議『学習社会の実現をめざす県立生涯教育センターのあり方について』11月
- ・京都市教育委員会『京都市民の余暇と学習に関する調査報告書・市民の生涯教育（学習）推進のために—21世紀を展望して—』7月
- ・大阪市社会教育委員の会議『ニューメディアと大阪市の社会教育』〈意見具申〉
- ・福岡市社会教育委員の会議『生涯教育の理念に立った社会教育振興に果たす社会教育施設のあり方について』12月